

論文 / 著書情報
Article / Book Information

論題(和文)	知財見聞録 大きく進展するベトナムの知財人材育成事業
Title(English)	
著者(和文)	田中義敏
Authors(English)	Yoshitoshi Tanaka
出典(和文)	発明, Vol. 114, No. 1, pp. 28-29
Citation(English)	INVENTION, Vol. 114, No. 1, pp. 28-29
発行日 / Pub. date	2017, 1



知財見聞録

大きく進展するベトナムの知財人材育成事業

東京工業大学 工学院 経営工学系・経営工学コース 教授 田中 義敏

日越知財人材育成協力

2016年11月3日、独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）およびベトナム知的財産研究所（Vietnam Intellectual Property Research Institute；VIPRI）の共催による「知的財産の商業化」をテーマとしたセミナーが、ホーチミン市科学大学において開催され、筆者は“Value of Patent Protection for Business Growth”（事業成長のための特許保護の価値）と題する講演を行ってきた。

ベトナム側の共催者となっているVIPRIは最近設立された組織であり、実態をご存じない方も多いと思うので、この機会に簡単に紹介しよう。

VIPRIとは？

VIPRIは、2007年に、ベトナム科学技術省の政府研究機関として設立された。この研究所の使命は、知的財産の保護と権利行使に関して多様な関係機関の専門知識と実務能力を向上させ、それにより、ベトナムの知的財産権制度の強化を図ることである。その具体的な役割は以下のとおりである。

1. 知的財産の開発、価値評価、商業化、マネジメント、知的財産政策、知的財産の行動計画の実行のための国際的な調査等に関する知的財産研究能力を強化すること。
2. 知的財産に関するセミナー、シンポジウムの開催、研修プログラム

の策定、研修教材の作成、関連書籍・研究成果報告書の発行等を含む、知的財産権制度理解のための研修を実行すること。

3. 知的財産に関する法律上および技術上の専門家による見解の提供・係争事件に対する助言・国家政策や法律規則に関する提言、裁判所での専門家による鑑定などを含む、質の高いコンサルタント機能および専門家による見解を提供すること。
4. 知的財産に関する研究、研修、コンサルタント等を専門とする海外の組織との協力を推進すること。

知的財産研究への積極的な取り組み

この研究所は、知的財産の経済的側面、知的資産経営、企業における知的財産活動、知的財産保護のメカニズム、国際的動向、権利行使と侵害に関する分析、知的財産情報の各種分析等のトピックスに焦点を当てた知的財産研究に取り組んでいる。

2007年から2014年までに科学技術省により承認され研究資金が提供された56の理論的または実務的な研究成果が報告されている。これらの研究活動は、研究所に雇用されている約20人の研究員により行われている。

研究能力の向上という役割についてみるならば、日本の一般財団法人知的

財産研究教育財団をモデルにしているのかもしれない。

知的財産教育も大きな柱

VIPRIは、知的財産教育の役割も担っており、権利行使機関、知財実務家、大学、企業等の多様な対象者に対して、知的財産の保護および権利行使に関するさまざまなトピックスの研修を行っている。

最も重要で力を入れているプログラムは、知的資産経営（IAM）プログラムと呼ばれる知的財産権法と経営学の境界領域に関するもので、基礎レベル（約60時間）、発展レベル（約180時間）、専門家レベル（約300時間）が用意されている。

これらのカリキュラムは、全体プログラムやモジュールプログラムとして設計されており、受講者の希望に応じ



講演する筆者

て履修できるように準備されている。

IAMプログラムは、少なくとも年に3～6回開催されている。1クラス当たりの人数は25～30人と少人数による研修が行われており、毎年300～500人の参加者を得ている。

VIPRIとINPITの協力関係

VIPRI全体は、INPITが実施している事業のうちの研修事業、人材育成事業、工業所有権相談事業を担っている政府機関として捉えることができると思う。今回のセミナーは、VIPRIとINPITの協力関係が始まってから2回目の開催であった。

研修修了者による実践報告

今回は、筆者の他に、VIPRIおよびホーチミン市科学技術部から招かれた講師による講演が行われた。さらに素晴

らしかったのは、これらの後に4人の企業人による講演が行われたことである。

彼らは既にVIPRIの研修を修了した元・受講生で、研修で習ったことを自社に持ち帰り、新たな技術シーズをもとに商業化を達成している。勉強して習得したことは実社会で実践することにより初めて学習内容の神髄を理解できるものである。実践によって知的財産がビジネスの現場で役に立ったことを実感できたことだろう。

今回はその実際の経験に基づき、セミナー参加者に対して研修成果と事後の継続的な成果を披露してくれた。

このような構成は、研修のあり方として大変参考になった。

教育とは、学習内容を実際に使ってみて、初めてその意義が確認できることを改めて実感した。講義で知識を提供して終わりではなく、学習内容を現

実社会に適用する過程も含めた教育の導入等、教育現場に携わる者として考えさせられる機会であった。

今回のセミナーには、科学技術省の副大臣が参加された。VIPRIを設置する同省として、着実かつ効果的に遂行されている知的財産分野の専門家、実務家の育成事業への高い評価を示し、今後の支援を表明するとともに、今年の研修修了者に対して修了認定証を授与するために駆け付けたようだ。

授与式は極めて華やかで、なんといっても修了者の笑顔と目の輝きには感動した。彼らは今後のベトナムにおける知的財産の保護および活用に大きく貢献していくことと思う。

国家を挙げての知財人材育成事業の現場に参加させていただいた筆者としては今後も協力関係を継続していきたいと考えている。



Ta Quang Minh元・国家知的財産庁長官による挨拶



聴講者および講演者



Tran Viet Thanh副大臣による挨拶



熱弁をふるう筆者



修了認定証授与式